



定額減税や給付金に関する不審な電話等にご注意ください

定額減税については、国や県・町の職員になりすまし、「定額減税の関係で還付を受けられる」等と個人情報・銀行口座等の情報を聞き出したり、ATMを操作させる事案が確認されています。

今回の給付金や定額減税について

電話、ショートメッセージ、メールなどで銀行口座を聞き出し、ATMの操作をお願いすることは一切行っていません。

心当たりのない電話やショートメッセージ、メール等は無視し、速やかに削除いただきますようお願いいたします。

また、不審な電話等の被害相談については、警察相談専用電話「#9110」にご連絡いただくか、お近くの警察本部または警察署に問合せください。



HPV「キャッチアップ接種」について

国内では毎年、約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3,000人が亡くなっています。最近では、20～30歳代の女性に増えてきており、30歳代後半がピークとなっています。

HPVワクチンは自費で接種すると約10万円と高額ですが、

1997年4月2日～2008年4月1日生まれの女性で、
(平成9年4月2日～平成20年4月1日生)

定期接種の対象であった期間(小学6年生から高校1年生相当)に接種機会を逃した女性や接種を完了していない女性はキャッチアップ接種として公費(原則、自己負担なし)で接種が受けられます。

ただし、公費助成を受けられるのは**2025年3月末まで**です。

※接種は合計3回、完了までに約6か月かかります。

2025年3月末までに接種を完了するなら、9月中には1回目を接種する必要があります。お早めの接種をご検討ください。



リフィル処方箋 ご存知ですか？

リフィル処方箋とは、同じ処方箋で最大3回まで繰り返し使用できる処方箋です。

症状が安定しており、長期間同じ薬をもらっている「薬を処方してもらうためだけの通院」を減らし、通院にかかる負担を減らすことを目的に導入されました。

病状が安定している等で医師が認めた場合、処方箋の「リフィル可」の欄にチェックが入ります。その処方箋に使用できる回数(2回か3回)が記載されます。

使用できる回数の間は、医師の診察を受けなくても薬局で薬を受け取ることができるため、医療機関に行く必要がなく患者の負担軽減になり、医療費の軽減にもつながります。詳しくは、医師や薬剤師にご相談ください。

▶ 注意点

- ・リフィル処方箋が使用できない薬があります
- ・医師が処方箋にチェックを入れなかった場合は使用できません
- ・受取期間が定められており、その期間外では薬を受け取ることができません



自衛官等採用試験案内 募集案内

募集項目	資格	受付締切	試験期日	試験会場
第2回 一般陸曹候補生 (1次試験)	日本国籍を有する、 18歳以上33歳未満の者	9月3日(火)	WEB 試験(筆記) 9月17日(火)～20日(金) (内1日)	WEB 試験(筆記) (飯塚地域事務所)
第3回 自衛官候補生	日本国籍を有する、 18歳以上33歳未満の者	9月3日(火)	WEB 試験(筆記) 9月17日(火)～20日(金) (内1日) 口述・身体検査 9月29日(日)～10月3日(木)	WEB 試験(筆記) (飯塚地域事務所) 口述・身体検査 (小倉駐屯地)

【自衛官等募集説明会案内】

ご都合に合わせて個別説明も可能です。詳細はお問合せください。

▶ 問合せ 自衛隊福岡地方協力本部 飯塚地域事務所 ☎22・4847